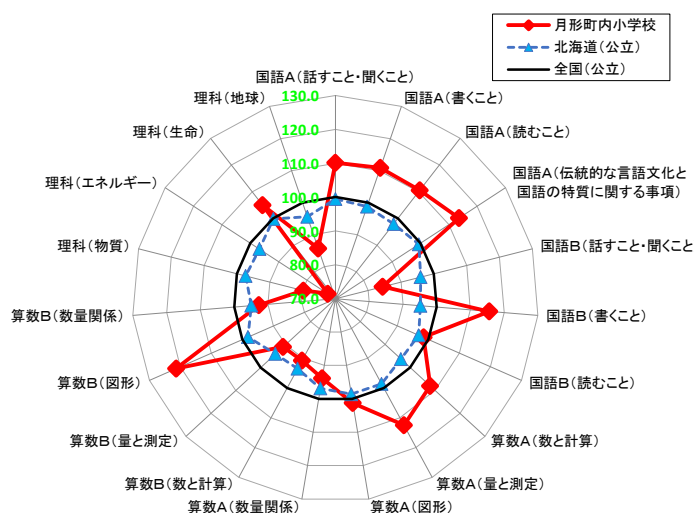


■月形町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:11人)

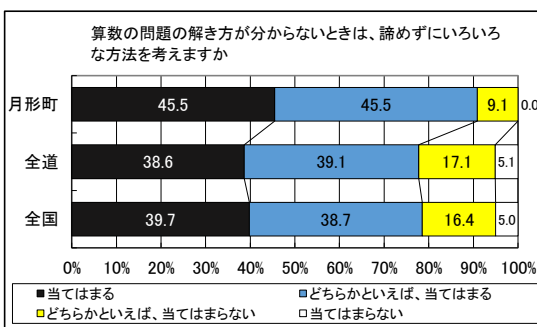
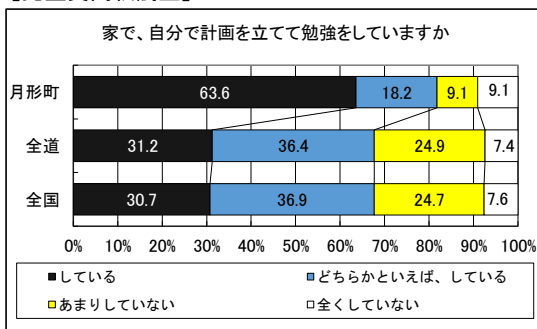
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの

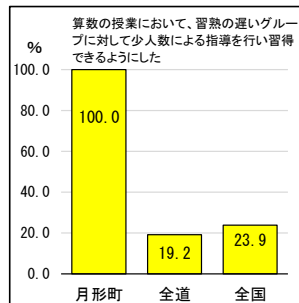
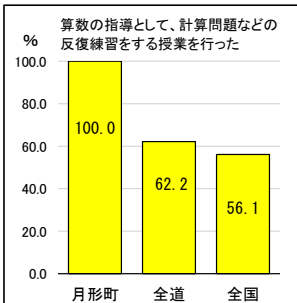
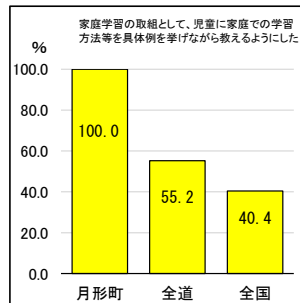
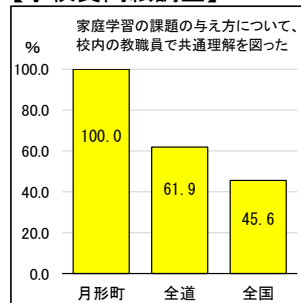
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」「図形」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生命」で全国を上回っている。	○ 家庭学習の課題の与え方について、共通理解を図るとともに、学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした結果、家で自分で計画を立てて勉強する児童が増え、国語Aで全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	○ 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った結果、算数Aの「数と計算」「量と測定」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図るとともに、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。 ○ 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行うとともに、算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い習得できるようにした。	○ 算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い習得できるようにした結果、解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【月形町の学力向上策】

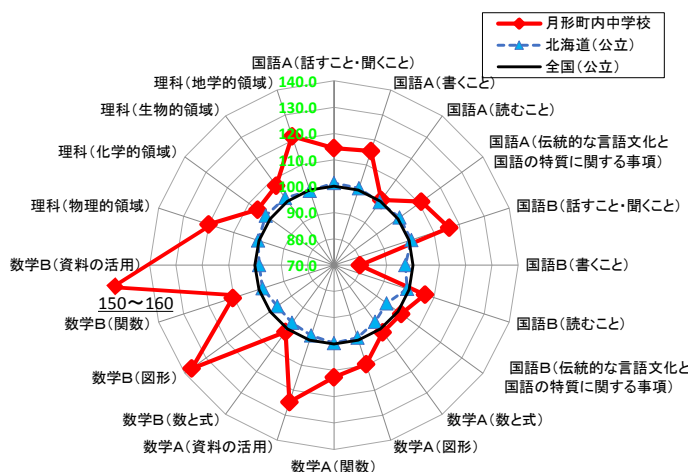
- ◎ 指導方法・体制の工夫等、授業の創意工夫につながる校内研修の促進
- ◎ 習熟の程度に応じた指導や主体的・協働的な学習を取り入れた指導の推進
- ◎ 「外国語活動・外国語科」における指導方法の研修の促進及び中学校教員による小学校への乗り入れ授業の実施
- ◎ 実社会や実生活との関連を図る教育課程の編成・実施及びマネジメントの機能を生かした教育活動の検証と改善
- ◎ 補充的な学習やチーム・ティーチングによる子どもの学習意欲を高め、思考を促す指導の充実
- ◎ 「見通す・振り返る」学習活動の充実による主体的な学びの実現を図る授業改善の推進
- ◎ 町単費で3名の時間講師の配置
- ◎ 英語検定の推奨(小学生は3級、中学生は準2級、高校生は2級取得で海外短期留学制度)
- ◎ 地域ボランティアによる読み聞かせ及び学習支援による地域全体で子どもを育てる環境づくりの推進

■月形町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:12人)

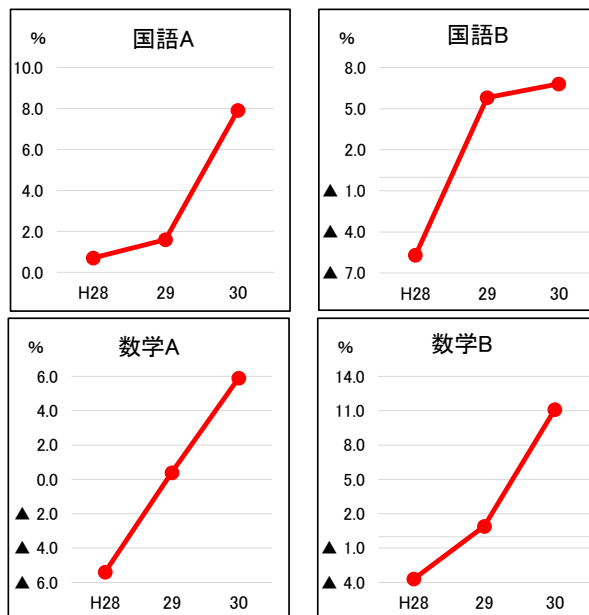
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

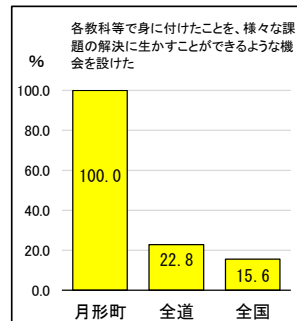
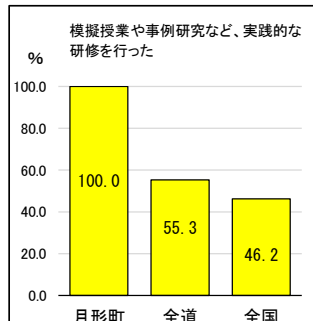
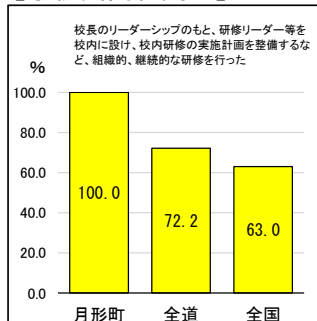


【平均正答率の全国との差の推移】

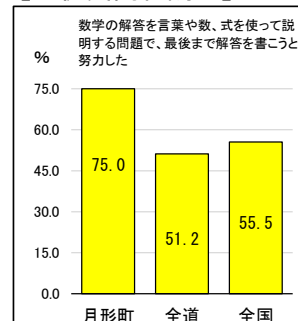


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。	○ 校長のリーダーシップのもと、組織的、継続的な研修として、模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行った結果、日常の授業改善が図られ、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「数学の解答を言葉や数、式を使って説明する問題で、最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた結果、主体的に学習に取り組む態度が醸成され、数学で最後まで解答しようとする努力した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行った。 ○ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行った。 ○ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた。	

【月形町の学力向上策】

- ◎ 指導方法・体制の工夫等、授業の創意工夫につながる校内研修の促進
- ◎ 習熟の程度に応じた指導や主体的・協働的な学習を取り入れた指導の推進
- ◎ 「外国語活動・外国語科」における指導方法の研修の促進及び中学校教員による小学校への乗り入れ授業の実施
- ◎ 実社会や実生活との関連を図る教育課程の編成・実施及びマネジメントの機能を生かした教育活動の検証と改善
- ◎ 補足的な学習やチーム・ティーチングによる子どもの学習意欲を高め、思考を促す指導の充実
- ◎ 「見通す・振り返る」学習活動の充実による主体的な学びの実現を図る授業改善の推進
- ◎ 町単費で3名の時間講師の配置
- ◎ 英語検定の推奨(小学生は3級、中学生は準2級、高校生は2級取得で海外短期留学制度)
- ◎ 地域ボランティアによる読み聞かせ及び学習支援による地域全体で子どもを育てる環境づくりの推進